

令和 6 年度 教育課程編成委員会 議事録 (1 回目)

実施日：令和 6 年 6 月 18 日 (火) 13:30~16:30

(理容科に対する質疑 13 時 30 分~15 時 00 分、美容科に対する質疑 15 時 00 分~16 時 30 分)

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティィー専門学校 2 階 A 教室

出席者：委員 池山英一 (アリアーレビューティィー専門学校 校長)
稲生直子 (学校法人 菊武学園 菊華高等学校 教頭)
富田 守 (株さんぽう 名古屋支社 経営企画グループリーダー)
香村恭子 (セントラルジャパン日本語学校 校長)
高木義仁 (職業訓練法人 愛知県理容美容協会 前会長)
山口 孝 (アリアーレビューティィー専門学校 広報主任)
森山郁子 (アリアーレビューティィー専門学校 教務主任)
高橋秀典 (アリアーレビューティィー専門学校 美容科チーフ)

欠席者：委員 なし

順不同

委員会次第 (概要)

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶
- (3) 理容・美容業界に関するデータ紹介
- (4) 令和 5 年度自己評価の報告
- (5) その他意見交換

各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見等を頂いた。
(詳細は後記のとおり)

- (6) 閉会

終わりに、校長から令和 6 年度は第 2 回目を令和 6 年 11 月~12 月に行う予定である旨の報告。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

職業実践専門課程の運営をする上で、それに相応しい教育に関する質疑を含め、当

校に対しての要望、意見等を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○高木義仁 委員

いつも職業訓練法人 愛知県理容美容協会及び福祉理美容技能者育成にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。福祉分野ですが、これから先どうしていくか、たくさんの人に喜んでもらえるストーリーを常に考えています。昨今、理容美容のW免許の話題をよく耳にしますが、サロン経営者から従業員等とふれあい感じる事は、W免許があればいい程度で、今のスタッフはマツエクだけ、ネイルだけ、髪は触りたくない等好きな事を特化し職業にしたいという感じ。W免許で活躍できる広がりはないです。

(学校側)：今年度も県福祉理美容技能評価試験会場のお問い合わせをいただき、ありがとうございます。GW期間に貴サロンにおじゃました際、当校卒業生が福祉理美容のフォローアップ練習をしており、高木先生には感謝しております。W免許に関してはアリアールでも以前に比べれば増えていますが、理容学校が美容科を併設し、さらに修得者課程を設置するような展開で、理容学校の延長線上の話に留まっている感じがします。(美容学校が理容科を設置し、さらに修得者コースという話はほとんど聞かない) 県内他の理美容併設校のW免許を目指す学生数を確認しないと当校の生徒がそもそも多いのかどうかもわからない。今後の流れは注視したいと思います。

○稲生直子 委員

愛知県の私立学校の入学定員充足率は名古屋市内はいいと思います。専門学校は資格が取れるイメージで、資格がたくさんという子がいれば、必ずしもそこにのってくる訳ではない。少子化に備え、色々な子を受け入れたいという想いがあり、コースをたくさん用意している。「IT」という言葉を入れたらたくさん問い合わせや入学者が増えた。1年次は共通で2年生から選択が広がる「総合コース」も人気です。

(学校側)：みなさんもお存じのように、私大(専門学校も)の定員割れは深刻で53%が定員割れのうち約1割は定員の半分にも満たない。高校を卒業する18歳人口は現在の110万人から2040年に約80万人。それでも実際に撤退する大学は1年に1校

程度。定員割れが続いてもぎりぎりまで頑張る姿勢がみえます。愛知中央美容さまの突然の廃業については、オープンキャンパス参加者や高校訪問で先生から聞かれたりします。中央の先生からは何回かお問い合わせがあり、また在学生からもございましたが、さまざまな事情がありアリアーレに再入学はありません。

○富田 守 委員

弊社はこの度、ベネッセグループ（株式会社 進研アド）さまと業務提携を結び、進路学習を充実させることになりました。ベネッセさまとはターゲット層がちがい（ベネッセは大学、弊社は専門学校）、またネームバリューがベネッセは大きいので、高校側の受け取り方がめちやくちやちがいます。就職のお話しがありましたが、留学生の就職はどうですか？日本語学校を回っていると、IT 希望の学生が多く、就職意識も高いようです。「ビジネス」というより「IT」という言葉で学びのコースを設置する学校もよく聞きます。

（学校側）：弊社では、皆さんもすでにご存じのように、名古屋フラワー・ビューティさま、アフロート美容学園さま、名古屋ユマニテクさまと連携しており、お互いの相互補完をしております。来月はユマニテクさまの学校見学も控えております。就職に関しては、3月卒業生も技人国の在留カードでホテルに就職しております。セントラルジャパン日本語学校さまのお力添えをいただきながら語学力アップをはかり、また2学期は外部就職エージェントさまのご協力をいただき、就職セミナーを予定いたしております。

○香村恭子 委員

現在の技能実習に代わる育成就労制度で外国人の就労者が大幅に増えると予想されるのですが、中身を精査すると技能実習も育成就労もほとんど変わらず、日本語学校での動きも変わらないし、生徒も減らないと思います。在留期間更新許可申請書は所属機関用も在学証明書も両方用意します。学費の徴収に関してはネパールからの送金が厳しくなっています。日本語学校として、5年後までに文科省の認定が必要なので、それに対する取り組みも現在進行形です。

（学校側）：今年の留学生新入生の在留更新作業も本人・学校からの書類提出はほぼ終了し、現在は入管からの個別の再提出等や新しいカードの配布がなされています。作業を手伝う中で今年の特徴は、在学証明書を求められる者が多い、また支弁者の確認（支弁者からの送金等の確認。本人のバイトだけではダメ。）が多いです。専修学

校の日本語要件である日本語教育機関における履修歴が 6 か月から 1 年に伸びる
(令和 8 年 4 月より) ので、今後の学校パンフレット作成等には注意したいと思います。

以上
記録：山口